



山中 現 展

「星の記憶」への序章

2020年

8月22日(土) ~ 10月11日(日)

開館時間 | 午前10時~午後6時 (最終入館は午後5時30分)

休館日 | 水曜日

観覧料 | 一般 300 (250) 円 大・短・専・高 200 (150) 円
小・中学生 100 (80) 円 ※()内は20名以上の団体割引料金

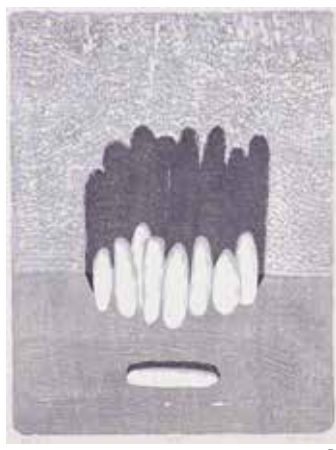
主催 | 喜多方市美術館

喜多方市美術館

〒966-0094 福島県喜多方市字押切2-2
Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
URL: <http://www.kcmofa.com/>



1.



2.



3.



4.



5.



6.



7.



8.

1. 山中 現《No.11》1977年 / 2. 山中 現《N II》1985年 / 3. 山中 現《幼年時代の想い出IV》1986年 / 4. 山中 現《もうひとつの場所》1980年 / 5. 山中 現《星夜IV》1987年 / 6. 山中 現《夏の街》2003年木口木版画集「星の記憶II」より個人蔵 / 7. 山中 現《降りてきた水》2003年個人蔵 / 8. 斎藤 清《会津の冬(16)》1970年 / 表: 山中 現《星夜II》1987年※1~5.8. 表は喜多方市美術館蔵

山中 現 展 「星の記憶」への序章

山中現(1954)は喜多方出身の版画家・画家です。1973年福島県立喜多方高等学校卒業後、東京藝術大学美術学部油画科入学。在学中に木版画を学び、同大学大学院美術研究科版画専攻を修了しました。全国の画廊での個展やグループ展を開催し、木版画を軸に銅版画やガラス絵、油彩画、立体作品など様々な表現の領域を広げ活動しています。1984年には西武美術館版画大賞展で日版商買上賞を受賞するなど、国内外で高く評価を受けています。2000年に「山中現の木版画展(福岡市美術館)」、2010年には「山中現展-夢の領域(福島県立美術館)」、当館では2001年に「山中現木版画展」を開催しました。

今年は「山中現展 星の記憶」として開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来年の春に延期としました。本展では来年の展覧会に向けてより楽しめるよう、当館所蔵の山中現の作品を中心に、画集や絵本原画なども紹介します。また、会津出身の木版画家・斎藤清や長谷川雄一、銅版画家・安部直人などの収蔵作品も合わせて紹介し、この地方ならではの展覧会を開催します。

2021年 春季開催予定

山中現展 星の記憶

2度目となる展覧会では、初期から最新作までの木版画を中心にガラス絵、油彩画、オブジェ、モノタイプや、喜多方ゆかりの作品なども合わせて展示予定です。また、限定30部で山中現オリジナル版画付挿入図録を発行します。



山中現《G氏のために》2020年 作家蔵

学芸員による作品解説

日時：8月29日(土)、9月19日(土)
各14:00~

場所：喜多方市美術館内
参加費：無料 ※当日観覧券が必要です。
定員：10人

※要申込 電話にて事前申込が必要です。

※今後の状況によって休館やイベント中止等の可能性もございます。最新情報は当館HPにてご確認ください。

交通アクセス

- ・JR喜多方駅から約1.5km 徒歩20分 タクシーで5分
 - ・磐越自動車道会津若松ICから約19km 車で25分
 - ・磐越自動車道会津坂下ICから約20km 車で25分
 - ・会津縦貫道喜多方ICから約4km 車で10分
- *喜多方プラザ文化センターの駐車場をご利用ください



KITAKATA CITY MUSEUM OF ART